



2022年4月で50周年!

中原区

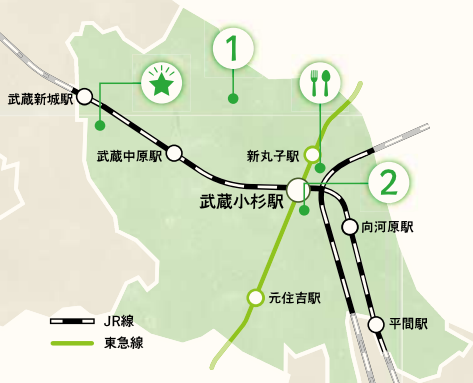
NAKAHARA WARD

区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 等々力陸上競技場
- 2 グランツリー武蔵小杉
- 3 中原平和公園

武蔵小杉駅(JR)

1日平均乗車人員は129,194人。周辺には商業施設が立ち並び、週末には等々力陸上競技場へスポーツ観戦に向かうファンやサポーターでにぎわいます。



区民の声
川崎フロンターレを体感できる全国屈指のサッカーエンターテインメントスポット



1 武蔵小杉駅
等々力陸上競技場

緑豊かな等々力緑地の中にあり、Jリーグ川崎フロンターレ(サッカー)のホームスタジアムとしても有名。収容人数は27,495人で、市内唯一の陸上競技場として市民に利用されています。

中原区等々力1-1 TEL 044-788-2311(中原区役所道路公園センター)



区民の声
大型テナントが入っていて便利!子ども連れでも買い物しやすい

2 武蔵小杉駅
グランツリー武蔵小杉

2014年11月にオープンした、約140の専門店からなる複合商業施設です。広さ約1,300坪の屋上公園もあり、子どもから大人まで楽しみながら過ごしています。

中原区新丸子東3-1135-1 TEL 044-411-7111

区民が選ぶ わがまち ソウルフード



武蔵小杉駅
濃すぎチキンカレーDX

創作カレーに温玉(半熟卵)と焼きチーズ、チーターソースをトッピングしたりピーター焼出の一品です。

KOSUGI CURRY
中原区新丸子東2-897-11
ラポール新丸子102
TEL 044-571-7186

区民の声
小杉周辺のカレーブームの火付け役!

MY FAVORITE SPOT



武蔵新城駅
新城・八百屋、アジア物産店
青果ショップ

台湾やタイなどアジア各国の調味料や食材が所狭しと並んでいます。故郷の味を求める外国人や「旅先で食べた味が忘れられない」と訪れる日本人客も多いそう。

故郷の味の「唐辛子ソース」や「緑豆」といった食材が手に入る貴重なお店です

中原区新城1-12-12

チョウ・カイテキ さん
From:台湾 中原区歴4年



2022年4月で50周年!

幸区

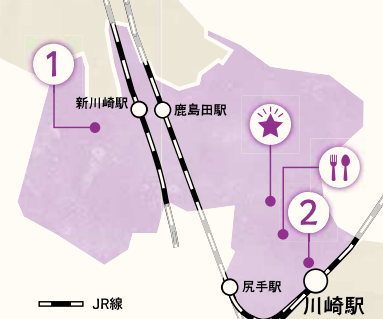
SAIWAII WARD

区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 夢見ヶ崎動物公園
- 2 ラゾーナ川崎プラザ
- 3 東芝未来科学館

新川崎駅(JR)

1日平均乗車人員は30,255人。歩行者専用通路のペDESTリアンデッキからは運行する貨物列車を眺めることができ、鉄道ファンから「鉄道の聖地」と称されています。



区民の声
無料で入れる動物園!子どもを遊ばせるには最高!

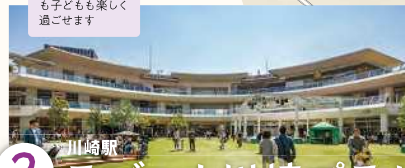


1 新川崎駅
夢見ヶ崎動物公園

小高い丘の上にある市営動物公園。レッサーパンダやシマウマ、ペンギンなど約60種の動物を間近で見ることができます。原っぱや遊具があるほか、ペットも入園可能。散歩のついでに立ち寄りなど区民から親しまれています。

幸区南加瀬1-2-1 TEL 044-588-4030

区民の声
ここに行けばなんでもそろって大人も子どもも楽しめるのでおすすめです



2 川崎駅
ラゾーナ川崎プラザ

川崎駅に直結し、「都市の利便性・ファッション性」と「郊外のゆとりある日常」を融合させた、約300店舗からなる大型施設です。昼と夜で異なる表情を見せる「ルーファ広場」では多彩なイベントが開催されています。

幸区堀川町 72-1 TEL 044-874-8000

区民の声
和菓子屋さんならではの白あんが絶妙で大好き!



区民が選ぶ わがまち ソウルフード

川崎駅
川崎ポテト

スイートポテトの中には、濃厚なクリームチーズと素材の引き立て役の「白あん」が。サツマイモの甘みとチーズの酸味を利かせたスイーツです。

新岩城菓子舗
幸区南幸町1-1
TEL 044-522-2721



MY FAVORITE SPOT



川崎駅
地酒や
たけくま酒店

「毎日の食事を、おいしいお酒とともに楽しんでもらいたい!」をコンセプトに日本酒は常時300種、クラフトビールは常時50種類以上を取りそろえています。

アメリカ居住時に飲んでいたクラフトビールや日本のものに出会えました

幸区紺屋町 92
TEL 044-522-0022

ファン・ソン・ウン さん
From:韓国 幸区歴1年





鷺沼駅(東急)

1日平均乗車人員は31,707人。閑静な住宅街の中には並木道や公園が点在し、四季を感じることができます。

2022年7月で**40周年!**

宮前区

MIYAMAE WARD

区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 県立東高根森林公園
- 2 中央卸売市場北部市場
- 3 フロントアウンスギぬま

2 中央卸売市場 北部市場



「川崎の台所」として水産、青果、花き、関連商品を取り扱っています。一般開放している関連朝市では、新鮮な食材が手に入ると市民に好評。ボリューム満点の「市場メシ」も必見です(武蔵溝ノ口駅・溝の口駅の所在地は高津区)。

宮前区水沢 1-1-1
TEL 044-975-2211

区民の声
場内を歩いて、見ているだけでも楽しい市場です

区民の声
皮も手作り! 焼く前のもちもちが特徴です



区民が選ぶ わがまち **ソウルフード**

宮崎台駅 **焼き餃子**

坦々餃子工房 北京川崎宮崎台店
宮前区宮崎 2-6-11
TEL 044-854-4288

約50年続く町中華の名店。キャベツたっぷりのあんから出るうま味が詰まった手作り餃子(ぎょうざ)は、地域に愛され続ける逸品です。

1 武蔵溝ノ口駅・溝の口駅からバス 県立東高根森林公園



区民の声
ゆったり森林浴散歩して芝生で昼寝。無料で楽しめる絶好のスポット

市内唯一の県立公園。春夏秋冬の花々が楽しめ、全長約50mのキンモクセイのトンネルは圧巻。ウォーキングや子どもたちの遊び場、犬の散歩など市民が憩いの場として利用しています。環境を生かした自然観察会などのイベントも開かれています(武蔵溝ノ口駅・溝の口駅の所在地は高津区)。

宮前区神木本町 2-10-1 TEL 044-865-0801

MY FAVORITE SPOT



宮崎台駅 **電車とバスの博物館**

鉄道模型を持ち込んで走らせることもできるジオラマや、電車やバスの運転シミュレーターで遊べます。車両型シェアオフィスも併設する東急電鉄運営の鉄道保存展示施設です。

宮前区宮崎 2-10-12
TEL 044-861-6787



コスモエラ・エージョ・オリバレスさん
From,フィリピン 宮前区歴2年



溝の口駅(東急)

1日平均乗車人員は159,823人。同駅とJR南武線溝ノ口駅の南口エリアにはペDESTリアンデッキがあり、多くの人が行き交います。

区民の声
思いっきり遊ぶってこういうことだになって教えてくれる場所です



2 津田山駅 子ども夢パーク

「川崎市子どもの権利に関する条例」の理念を基にできた、子どもたちの活動拠点。泥だらけになって遊ぶプレパーク(冒険あそび場)、サイクリングロード、全天候型のスポーツ広場、音楽スタジオなどを備えています。

高津区下作延 5-30-1 TEL 044-811-2001

MY FAVORITE SPOT



武蔵新城駅 **たちばなふれあいの森**
(高津区市民健康の森)

市の特別緑地保全地区にも指定されている緑豊かな市民の憩いの森。さまざまな野鳥が観察できるほか、小川にはゲンジボタルも生息しています(武蔵新城駅の所在地は中原区)。

高津区北野川 6
TEL 044-833-1221
(高津区役所道路公園センター)



ホアン・テーファンさん
From,ベトナム 高津区歴2年

2022年4月で**50周年!**

高津区

TAKATSU WARD

区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 川崎市制記念多摩川花火大会
- 2 子ども夢パーク
- 3 久地円筒分水

三子新地駅 **1 川崎市制記念多摩川花火大会**

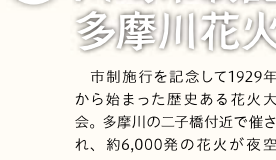
市制施行を記念して1929年から始まった歴史ある花火大会。多摩川の三子橋付近で催され、約6,000発の花火が夜空を彩ります。スターメインや音楽と花火の競演「ハナビリュージュ」などが見どころ。

多摩川河川敷
高津区瀬田・諏訪2・北見方2付近
TEL 044-200-2329
(川崎市経済労働局観光プロモーション推進課)

区民の声
毎年必ず行っていました。コロナで中止が続いているのが残念です!



区民の声
路地裏に隠れた名店です



区民が選ぶ わがまち **ソウルフード**

武蔵溝ノ口駅・溝の口駅 **白いカレーうどん**

ジャガイモと生クリームのムースがたっぷりかかった、雪のような白さの一杯。牛肉と野菜のうま味を凝縮したカレーとあえるともろやかな味わい。

高津区溝口 1-11-7
TEL 044-811-6644



路じ本店

高津区溝口 1-11-7
TEL 044-811-6644



2022年7月で40周年!

麻生区

ASA O W A R D

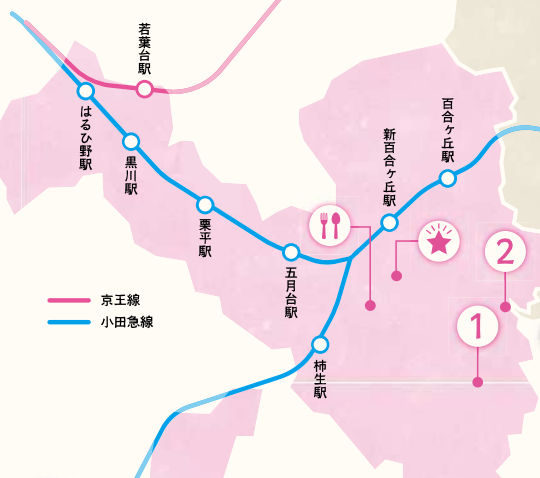


区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 王禅寺ふるさと公園
- 2 ヨネッティー王禅寺
- 3 アートセンター

新百合ヶ丘駅(小田急)

1日平均乗車人員は66,062人。商業施設が隣接しており、駅南口のペDESTリアンデッキでは多彩なイベントが開催されています。



区民の声
小さな起伏と広さが運動するにはもってこい

1 新百合ヶ丘駅からバス 王禅寺ふるさと公園

市制60周年を記念して多摩丘陵の自然を生き、水と緑をテーマにつくられました。芝生広場や遊具のある多目的広場、多摩川をイメージした水路、自然林の中を通る散策道、富士山を眺望できる展望広場などがあります。

麻生区王禅寺 528-1 TEL 044-954-0505

2 新百合ヶ丘駅からバス ヨネッティー王禅寺

隣接する王禅寺処理センターの余熱を有効活用した市営のスポーツ施設。温水プール、老人休養施設(60歳以上)、トレーニングルームがあるほか、スイミング教室などのプログラムも充実しています。



麻生区王禅寺 1321 TEL 044-951-3636

区民の声
グルメ漫画にも登場した日本のザッハトルテ代表

区民の声
料金も安く手軽に施設を使用できます



区民が選ぶ わがまち ソウルフード

新百合ヶ丘駅 ザッハトルテ



ウィーン菓子工房 リリエンベルグ
麻生区上麻生 4-18-17 TEL 044-966-7511

本場・ウィーンで学んだパティシエの技術が光る看板商品。チョコの深い甘みとココクを、隠し味のあんずジャムが際立たせています。

MY FAVORITE SPOT



新百合ヶ丘駅 山口台の街並み

地域と行政が一体となって計画的に整備された落ち着いた街並みに、緑の多い公園が点在しています。春には道路脇に植栽されたサツキが一斉に咲き誇ります。

麻生区上麻生 4丁目

高層住宅の多い故郷とは違い、戸建てが並んでいて美しいまちだと感じます



コウ・センユウさん
From:中国 麻生区歴1年



2022年4月で50周年!

多摩区

T A M A W A R D



区民が選ぶ好きな地元スポット BEST 3

- 1 生田緑地
- 2 藤子・F・不二雄ミュージアム
- 3 日本民家園

登戸駅(小田急)

1日平均乗車人員は85,538人。駅構内は2019年から「ドラえもん」の装飾をしており、エレベーターや看板などにキャラクターがあしらわれています。

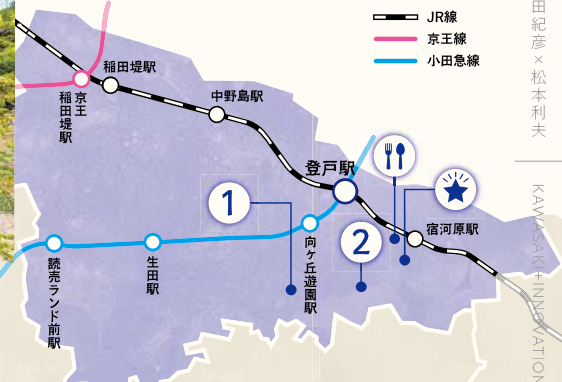


区民の声
緑の中にプラネタリウムや美術館があり気分に合わせて散歩できます

1 向ヶ丘遊園駅からバス 生田緑地

四季折々の自然を満喫できる市内最大の緑の宝庫。2021年に80周年を迎え、市民の憩いの場として親しまれています。園内には多彩な市の文化施設が集結。春と秋には「生田緑地ばら苑」の一般公開を楽しむこともできます。

多摩区枳形 7-1-4 TEL 044-933-2300



2 登戸駅からバス 藤子・F・不二雄ミュージアム

多摩区に長年住み、「ドラえもん」など数々の名作を世に送り出したまんが家、藤子・F・不二雄氏。その「SF〜すこしふしぎ〜」な作品の世界を、多世代に伝える文化施設です。直筆のまんが原画も展示しています。日時指定の予約制。



区民の声
キャラクターをあしらった館内は歩くだけで楽しいデートスポットにもおすすめ

多摩区長尾 2-8-1 TEL 0570-055-245

MY FAVORITE SPOT



宿河原駅 ニヶ領用水

江戸時代に完成した、多摩川で最古とされる全長32kmの農業用水。多摩区から幸区に広がる水域では、市民が親しめる空間として整備が進み、桜の花見スポットも点在しています(写真は多摩区宿河原3付近)。

TEL 044-200-2903 (川崎市建設緑政局河川課)

ペルーにも美しい川はありますが、宿河原周辺は歩きやすくてあって特に好きです



ウガモト・マルヤマ・ナタリア・アコムさん
From:ペルー 多摩区歴2年

区民の声
お土産にはもってこいで、誰からでも喜ばれます



区民が選ぶ わがまち ソウルフード

宿河原駅 あのね



パティスリー・アノー
多摩区宿河原 2-4-16 TEL 03-5761-8626 (問い合わせは柏江店へ)

2008年にオープンしてから、地元で愛される洋菓子店。コルネ「あのね」はサクサクの生地に自家製クスターがたっぷり詰まった人気商品です。



生命を守り生き生きと暮らすことができるまちづくり

- ・市民の安全や生活基盤の確保に取り組み、粘り強いまちづくりを進めます。
- ・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりに向けた取り組みを進めます。



※マイタイムライン…台風が来るまでに取るべき行動を図系列で考えておくツール

☑ 災害に強いまちづくり



水書図上訓練

市民の災害死ゼロを目指し、建築物等の耐震化や河川の改修、消防力の総合的な強化など災害に強いまちづくりを進めるとともに、地域の防災訓練の支援や市民の防災意識を高める取り組みを進めています。

☑ ユニバーサルデザインのまちづくりの推進



小田急小田原線登戸駅ホームドア

誰もが訪れやすく暮らしやすい「ユニバーサルデザインのまち」にするため、鉄道駅におけるホームドア等の整備やユニバーサルデザインタクシーの普及促進に向けた取り組みを進めています。

☑ 地域包括ケアシステム構築の推進

誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けることができるしくみづくりのため、新たに開学した市立看護大学で地域包括ケアシステムの担い手となる高度な看護人材を育成するなど、さまざまな取り組みを進めています。



看護実習の様子

☑ 信頼される市立病院の運営

市立病院は、市の基幹病院または地域の中核病院として、高度・特殊・急性期医療や救急医療等を提供するとともに、新型コロナウイルス感染症への対応では、専用病床を整備し積極的な受け入れを行っています。



新型コロナウイルス感染症患者受け入れ病棟で勤務する看護師

関連するSDGsのゴール



さいこう みんなでつくる最幸のまちかわさき

川崎市総合計画



私たちのまちのさまざまな所で、市の取り組みが行われています。

川崎市がどのようなまちを目指しているのか、そのために各取り組みをどのように進めていくのかは、「総合計画」に基づいています。私たちの生活にとても身近で数ある取り組みの中から、その一部をご紹介します。



SDGsと総合計画

持続可能な開発目標(SDGs(エスディーゼーズ))は、平成27(2015)年に国連サミットで採択された世界共通の目標で、令和12(2030)年までの達成を目指す17のゴールが掲げられています。

川崎市は、SDGsの達成に向けた取り組みを積極的に進める「SDGs未来都市」として国から選定されており、川崎市総合計画に基づいて行われる各取り組みを通じて、SDGsのゴールの達成を目指しています。

次ページから、総合計画に基づいて川崎市がどのような取り組みを進めているのか、それはSDGsのどのゴールにつながっているのか、ご紹介しています。



※ここでは、政策ごとにSDGsの17の目標の中から、関わりの深い目標を示しています



川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

川崎市は「SDGs未来都市」です

さいこう 「最幸」とは 川崎を幸せのあふれる「最も幸福なまち」にしていきたいという思いを込めて使用しています。

市民生活を豊かにする環境づくり

- ・貴重なみどりを守り、誰もがやすらぎ、くつろげる環境をつくります。
- ・地球環境の保全に向けた取り組みを進めます。



地球温暖化対策の推進



カーボンゼロチャレンジ2050

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者の皆さまとともに、温室効果ガスの排出量削減に向けた取り組みと気候変動の影響に対する取り組みを進めています。

魅力ある公園緑地等の整備

地域特性に合わせた、都市の価値を高める魅力ある公園づくりを進めるとともに、2024年度に開催する全国都市緑化フェアを契機とした、「緑の価値」の創出に向けた取り組みを進めていきます。



再編整備が予定されている寺々力緑地

ごみの減量化・資源化の推進



庁舎内に設置したウォーターサーバー

地球環境にやさしい持続可能なまちの実現を目指して、ごみの減量化・資源化に取り組んでいます。また、脱炭素化に向けて、プラスチック資源循環の取り組みを強化していきます。

農地の保全・活用と農とのふれあいの推進

市民が農にふれる場の提供促進を行うとともに、多様な主体との連携による地産地消の推進や多面的な農地の活用など、都市農業の振興を図っていきます。



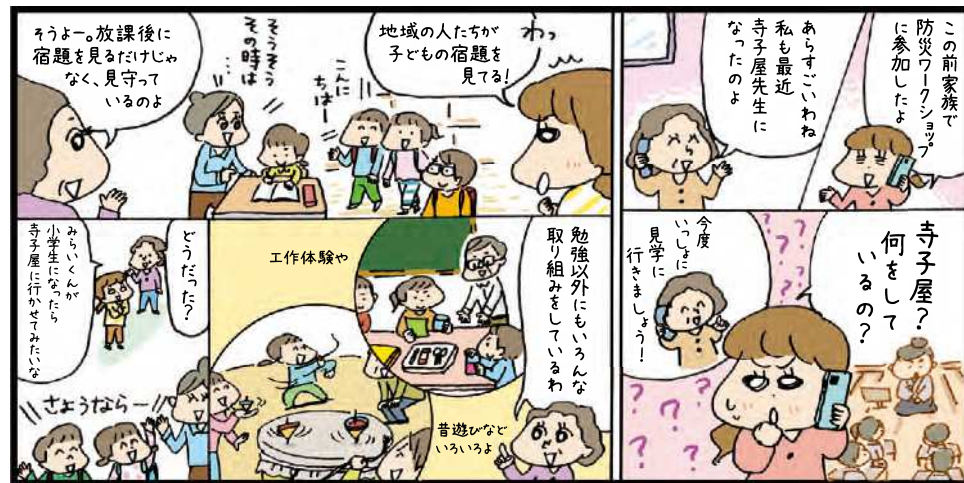
高津区久末の畑

関連するSDGsのゴール



子どもを安心して育てることのできるふるさとづくり

- ・どこよりも子育てしやすいまちづくりを進めます。
- ・未来を担う子どもたちの、すこやかな成長を応援します。



質の高い保育・幼児教育の推進



保育園における子どもたちの様子

多様な手法による保育受け入れ枠確保や、保育・子育て総合支援センターを中心とした保育の質の維持・向上と地域における子育て支援の充実とともに、幼稚園における一時預かりの拡大等に取り組んでいます。

「生きる力」を伸ばし、人間としての在り方生き方の軸をつくる教育の推進

「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学び」の実現に向けて1人1台の端末を活用する「かわさきGIGAスクール構想」など、教育活動の充実に向けた取り組みを進めています。



かわさきGIGAスクール構想の取り組み

子ども・若者の挑戦を後押しする「グローバル人財育成事業」の推進



[Stanford e-Kawasaki]を受講した生徒たち

国際的な幅広い視野を持って活躍することを目指す子どもや若者の挑戦を後押しする事業として、米国スタンフォード大学と協働で「Stanford e-Kawasaki」を開講しています。

「地域の寺子屋事業」の推進

地域ぐるみで子どもたちの学習支援や体験活動を行う地域の寺子屋を、全ての市立小・中学校へ設置することを目指して、取り組みを進めています。



寺子屋の学習支援

関連するSDGsのゴール



誰もが生きがいを持てる 市民自治の地域づくり

- 市民のまちづくりへの積極的な参加を応援します。
- 誰もが共に認め合い、支え合いながら個性と能力を発揮できる地域社会を目指します。



※ソーシャルデザインセンター(SDC)…地域で活動している人たちのつながりの場のこと

市民創発による持続可能な暮らしやすい地域づくりの推進



「まちのひろば」創出職員プロジェクトの取り組み

「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」に基づき、誰もが気軽に集える地域の居場所「まちのひろば」や、地域の取り組みを支援する「ソーシャルデザインセンター」の創出・運営支援に取り組んでいます。

差別のない人権尊重のまちづくりの推進

さまざまな差別をなくし、ダイバーシティ（多様性）が尊重される地域社会の実現に向けた取り組みや、多様な文化的背景を持つ外国人市民が共に生きる社会の実現に向けた取り組みを推進しています。



外国人市民代表者会議

市民目線に立った行政サービスを総合的に提供する区役所



区役所での窓口対応

コロナ禍を踏まえたライフスタイルの多様化や非対面・非接触型のサービス提供など、社会環境の変化に応じながら、市民感覚を大切に現場起点の継続的なサービス向上に取り組んでいます。

かわさきパラムーブメントの推進

ダイバーシティ（多様性）とソーシャル・インクルージョン（社会的包摂※）を重点に置きながら、「かわさきパラムーブメント」の取り組みを推進しています。

※社会的包摂…今日的な「つながり」の再構築を原動力、全ての人が孤独や孤立、排除や摩滅から保護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合うこと



ブリティッシュ・カウンシルと連携した事業（田原支援学校校政でのワークショップの様子）

関連するSDGsのゴール



活力と魅力あふれる力強い都市づくり

- 国際的な課題解決に貢献する、力強い産業があるまちづくりを進めます。
- 市民が愛着と誇りを持ち、多くの人が集まり、にぎわうまちづくりを進めます。



臨海部の持続的発展と日本の成長を牽引する戦略拠点の形成



「IHANEDA GLOBAL WINES」との一体的な拠点形成に寄与する多摩川スカイブリッジ

国際競争力を有し、日本経済の成長を牽引する高度な産業が集積する川崎臨海部の持続的発展を推進するため、「臨海部ビジョン」に基づき企業と協働でさまざまなプロジェクトを推進しています。

若者文化の発信によるまちづくりの推進

ブレイキンやダブルダッチ、スケートボード、BMXなどの若者による文化を活用し、若い人が多いという本市の特徴を踏まえて、若い人たちが集い、自らの可能性を広げるための環境づくりを進めています。



INTERNATIONAL STREET FESTIVAL KAWASAKI 2021 DOUBLE DUTCHの様子

中小企業の競争力強化と活力ある産業集積の形成



工業者と地域住民の交流イベント「オープンファクトリー」

中小企業の販路拡大や事業承継・事業継続力強化に向けた支援など、中小企業の競争力強化と活力ある産業集積の形成に向けた取り組みを推進しています。

魅力ある都市拠点の整備の推進

魅力と活力にあふれた都市拠点の形成に向け、川崎駅や小杉駅、新百合ヶ丘駅をはじめとした拠点駅周辺において、さまざまな機能の誘導や都市基盤の整備、にぎわいの創出に向けた取り組みを進めています。



小杉町3丁目東地区第一種市街地再開発事業

関連するSDGsのゴール



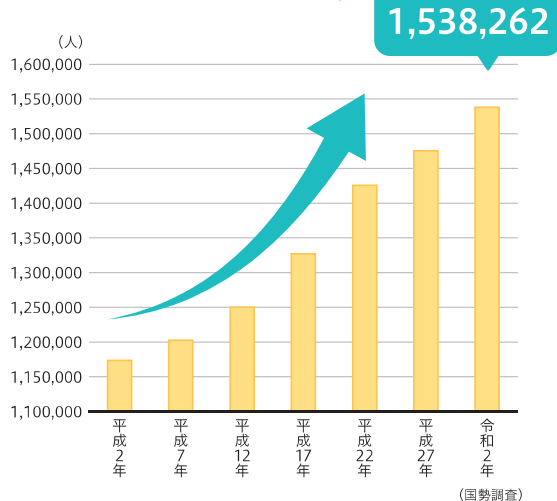


住む人が増え続けるまち

人口は、平成29年に150万人を突破し、令和元年には神戸市の人口を上回り、政令指定都市で6番目に人口が多いまちとなりました。

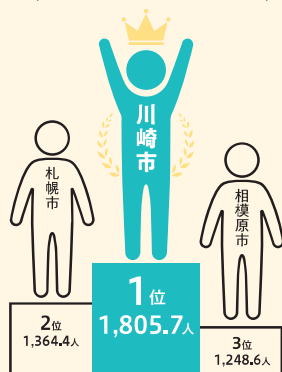
人口の推移

人口は増え続けており、30年で約**1.3倍**



人口指数

(大正9年の人口=100とした指数)



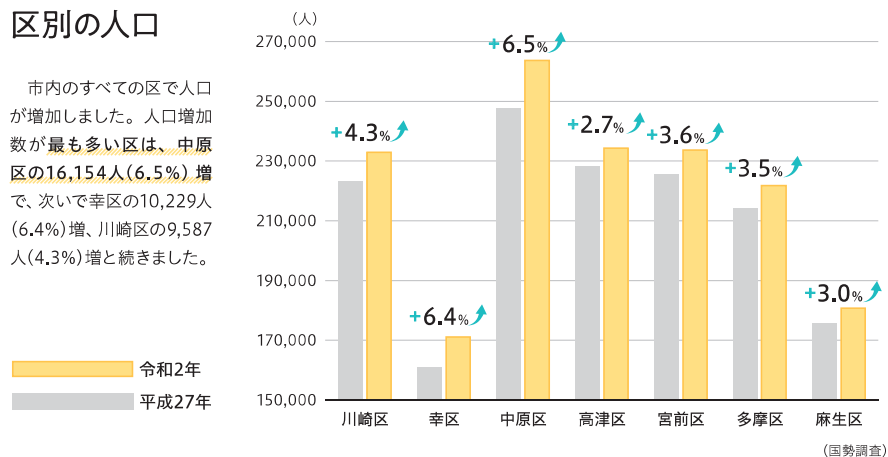
大正9年の人口を100とした令和2年の人口指数は、大都市(※)の中で最も高いです。

※大都市 = 政令指定都市 + 東京都都区

(国勢調査)

区別の人口

市内のすべての区で人口が増加しました。人口増加数が最も多い区は、中原区の16,154人(6.5%)増で、次いで幸区の10,229人(6.4%)増、川崎区の9,587人(4.3%)増と続きました。



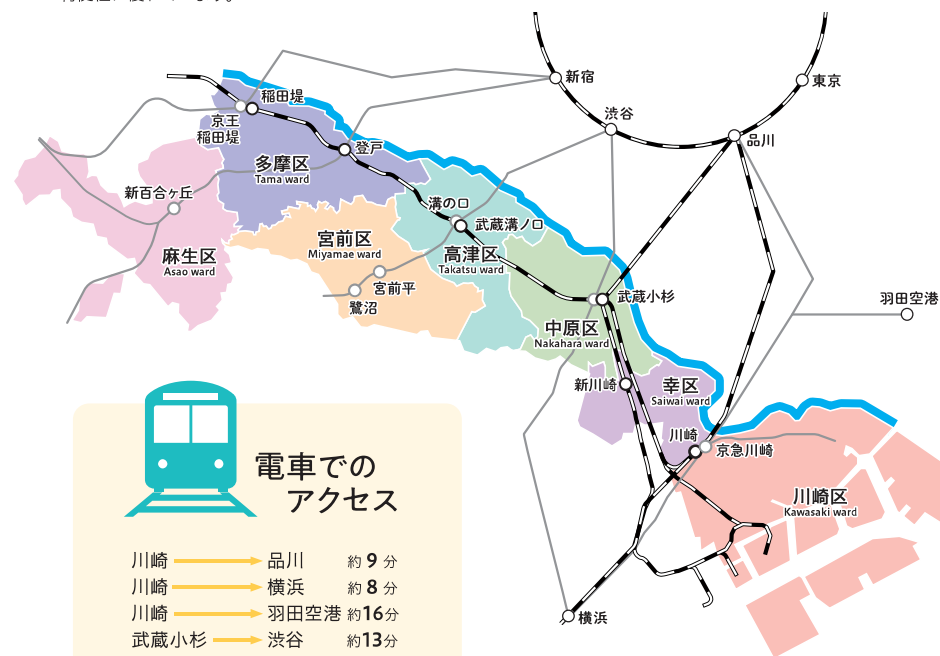
データで見る

川崎ってどんなまち？

川崎市は、神奈川県の北東部に位置し、多摩川を挟んで東京都と隣接。横浜市と東京都に挟まれた細長い地形で、面積は142.96km²。50年前に5区に、40年前に7区に分かれ、それぞれの区が個性的な特徴を持っています。川崎のまちの特徴を、データから読み解きます。

アクセスが良いまち

市内を縦断する形でJR南武線が通り、南武線と交差する形で東京方面に向かう複数の私鉄路線が横断。利便性に優れています。



電車でのアクセス

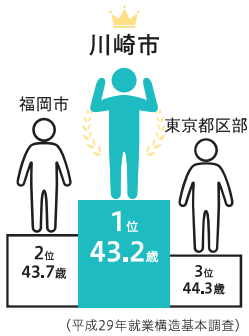
| | | |
|------|------|------|
| 川崎 | 品川 | 約9分 |
| 川崎 | 横浜 | 約8分 |
| 川崎 | 羽田空港 | 約16分 |
| 武蔵小杉 | 渋谷 | 約13分 |
| 溝の口 | 渋谷 | 約14分 |
| 登戸 | 新宿 | 約16分 |

※利用する電車、時間により異なります。

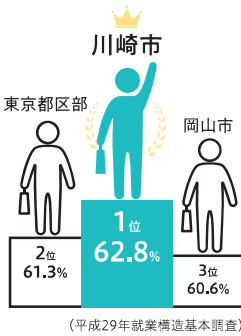
産業が盛んなまち

大都市の中で、働いている人の平均年齢が最も若く、正規で働く人の割合が多いです。製造業や学術研究も盛んです。

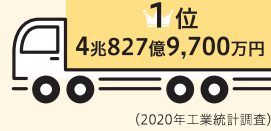
有業者の平均年齢



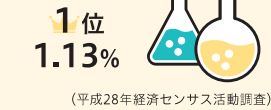
正規の従業者割合



製造品出荷額等

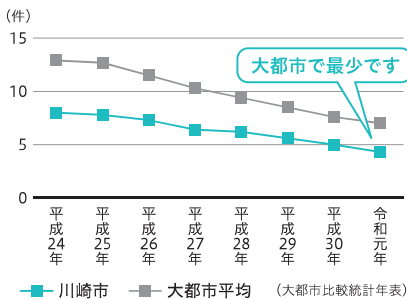


学術・開発研究機関の従業者割合

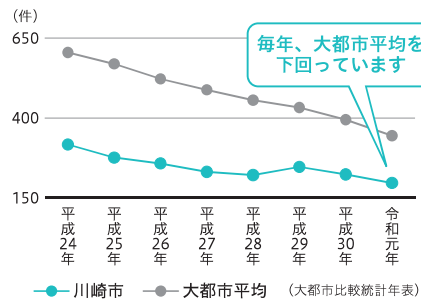


安全・安心なまち

人口千人あたり刑法犯認知件数

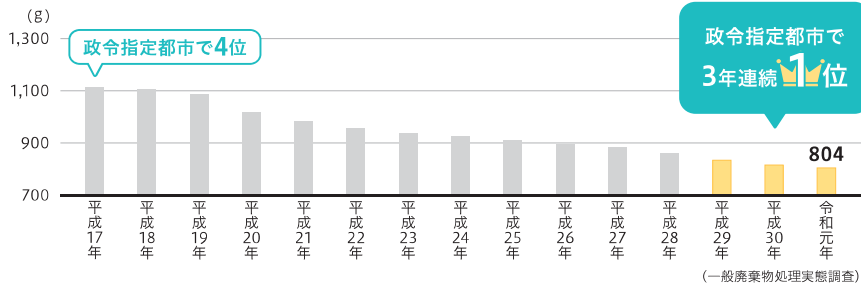


人口10万人あたり交通事故発生件数

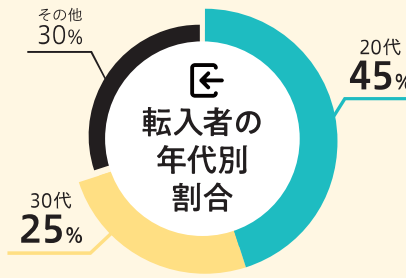


環境に優しいまち

1人1日当たりのごみ排出量推移



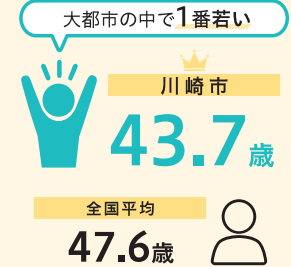
若い人が多いまち



20代・30代が全体の約7割を占めていて、若い世代が多く移り住んでいます。

(令和2年川崎市の人口動態)

平均年齢



川崎市の平均年齢は、大都市の中で最も若く、全国平均より約4歳若くなっています。

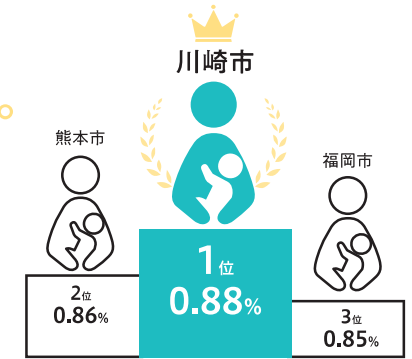
(令和2年国勢調査)

赤ちゃんがたくさん生まれているまち

出生率

大都市の中でも出生率が一番高く、令和元年は13,421人の赤ちゃんが誕生しました。

出生率 = 令和元年出生数 ÷ 人口(令和元年10月1日時点) × 100



(令和元年版大都市比較統計年表)

令和4年度当初予算

| 一般会計 | 特別会計(13会計) | 企業会計(5会計) | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 8,785億1,274万円 | 4,560億8,506万円 | 2,144億7,301万円 | 1兆5,490億7,081万円 |

歴史で見る川崎市

人口約5万人の市として誕生した川崎市は、市制100周年を2年後に控え、今や人口150万人を超える大都市に発展しました。市南部は、今から約100年前にはすでに臨海部の工業地帯が生まれていました。一方、内陸部は、都市化されていきましたが、豊かな自然が今も残されています。市の誕生から現在に至るまでの歩みを振り返ります。

大正 13(1924)年
昭和 2(1927)年

7月 川崎町・御幸村・大師町合併 川崎市誕生(人口48,394人) **A**
4月 田島町 市に編入
8月 中原町 市に編入
4月 高津町・日吉村の一部 市に編入
6月 橋村 市に編入
10月 稲田町・生田村・宮前村・向丘村 市に編入
4月 柿生村・岡上村 市に編入
7月 全国初工業用水道完成
10月 市電開通(昭和44年3月廃止)
4月 川崎大空襲市街地焼失 **B**
12月 市営バス営業開始
9月 市が川崎港の港湾管理者に
6月 市が川崎市の港湾管理者に
9月 市人口50万人突破
4月 日本民衆新聞開創
8月 青少年科学館開館
3月 川崎市公害防止条例施行
4月 政令指定都市になる(川崎・幸・中原・高津・多摩の5区誕生) **C**
5月 100万人目の市民誕生
7月 全国初の環境アセスメント条例施行
6月 核兵器廃絶平和都市宣言
7月 高津・多摩の分区により、宮前区・麻生区誕生(7区制)
10月 情報公開制度実施
10月 川崎地下街アゼリア誕生
11月 市民オンブズマン制度創設
4月 平和監獄開館 **D**
10月 廃棄物の鉄道輸送開始
12月 外国人市民代表者会議開始
3月 かわさき健康都市宣言
12月 東京湾アクアライン開通

11(1999)年
13(2001)年
14(2002)年
15(2003)年
16(2004)年
17(2005)年
18(2006)年
19(2007)年
20(2008)年
21(2009)年
22(2010)年
23(2011)年
24(2012)年
25(2013)年
26(2014)年
27(2015)年

10月 岡本太郎美術館開館
4月 子どもの権利条例施行
4月 人権オンブズマン制度創設
4月 全市立小中学校にわくわくプラザ開設
7月 ミューザ川崎シンフォニーホール開館(市制80周年) **E**
4月 川崎市自治基本条例施行
2月 市立多摩病院開院
10月 アートセンター開館
4月 人工海浜がある東扇島東公園が開園
4月 川崎・しゆり芸術祭(アルテリッカルシゆり)を開催
3月 J R 横須賀線武蔵小杉駅開業
4月 日本映画大学開学
8月 かわさきエコマuseum未来館開館
8月 浮島太陽光発電所運転開始
9月 藤子・F・不二雄ミュージアム開館 **F**
12月 扇島太陽光発電所運転開始
4月 政令指定都市移行40周年
4月 青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)リニューアル
3月 川崎生命科学・環境研究センター(LIFE)開館
3月 殿前国際戦略拠点「キングスサイフロン」まちひびき
10月 東海道かわさき恒交流館開館
1月 第1区市民集会開催
4月 市立川崎高等学校を市内初の公立中高一貫教育校へ再編(附属中学校開校)
7月 市制90周年記念式典開催
3月 橋樹官衙遺跡群が川崎市初の国史跡に指定
3月 川崎選手見球技場(富士通スタジアム川崎 リニューアル)
3月 等々力陸上競技場メインスタンド供用開始



旧川崎町役場前(提供:市民ミュージアム)



空襲による被害(川崎区鈴木町方面を臨む)



川崎市指定都市記念式典(提供:川崎市映像アーカイブ)



平和館



ミュゼザ川崎シンフォニーホール開館(市制80周年)(提供:川崎市映像アーカイブ)



藤子・F・不二雄ミュージアム



多摩川スカイブリッジ

● 原始～古代

約3万数千年前の旧石器時代から人の営みが始まった川崎地域では、縄文時代前期には海面の上昇がピークを迎え、高津区溝口付近にまで海岸線が入り込み、周辺の丘陵上には多くの貝塚が残された。縄文時代中期以降、海岸線は徐々に後退し、丘陵上での定住的な生活が営まれるようになった。古代には、律令国家の地方支配を支える拠点として、現在の高津区から宮前区にかけて橋樹家とその西隣に古代寺院が営まれた(史跡橋樹官衙遺跡群)。

● 中世～近世

平安時代後期には、市域に川崎の地名の由来ともいわれる河崎荘や稻毛庄(荘)などの荘園が成立した。鎌倉～室町時代を経て、戦国時代に小田原北条氏の支配が市域に及ぶようになると、荘園は姿を消していった。小田原北条氏滅亡後、徳川家康が開東へ入国すると、安定した経営基盤を築くための地域開発として二ヶ領用水が開削され、江戸を起点とした東海道や中原街道などの幹線道路には宿場や継立村が置かれるなど、川崎地域は江戸を支える地域として重要視され、発展した。

● 近現代

明治時代には、鉄道や多摩川の水運に恵まれ、東京と横浜の中間に位置するという立地条件に注目した浅野総一郎によって臨海部の埋め立てが開始され、活発な企業誘致により多数の近代工場が進出し、急速に近代化が進んだ。このような中で、大正13(1924)年には川崎市が誕生。戦時中には、多数の軍需工場が存在したために、戦災も大きなものだったが、工業都市として復興を遂げ、昭和47(1972)年には政令指定都市となり、現在もさらに力強く発展を続けている。



史跡橋樹官衙遺跡群(橋樹家跡)で検出された建物跡等



東海道五拾三次之内川崎六郷渡舟(公社)川崎・砂子の里資料館所蔵

6(2024)年

7月 「あたらしい川崎」を生み出して「新たなスタートライン」としていきます

川崎市映像アーカイブ

川崎市では、市が保有する過去の映像を広く公開しています。

川崎市映像アーカイブ 検索

市民の代表者である市議会議員の活動により運営される市議会



市議会は、市民が選んだ市議会議員が、市のルールである条例やお金の使い道である予算、市議会に出される意見・要望などについて話し合う、市の意思決定機関です。年4回の定例会や必要に応じて開かれる臨時会があり、より詳細な話し合いをするために、5つの常任委員会が設けられています。また、市民に開かれた議会を目指すため、広報紙「議会議事録」の発行や本会議と委員会のインターネット中継なども行っています。

かわさき健康都市宣言

心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることは、私たちみんなの願いです。川崎市に住み、働き、学ぶ一人ひとりが手を携えて、かけがえのない健康をはぐくんでいくために、次のことを行います。

- 私たちは、「市民健康デー」を大きく実らせ、進んで健康づくりに励みます。
●私たちは、スポーツや運動に親しみ、食生活と休養に気を配り、健康的なライフスタイルを身につけます。
●私たちは、健康を支える温かな家庭、だれもが安全で安心して暮らせる地域、思いやりあふれる社会をめざします。
●私たちは、多摩川や海辺の潤いと多摩丘陵の緑などの恵みを健康に生かし、安らぎのある環境づくりに努めます。
細長く変化に富んで広がる川崎市は、私たちみんなのふるさとです。地域の隅々から元気な声がこだまする、明日に伸びゆく人間都市を創造していくために、ここに「かわさき健康都市」を宣言します。

平成9年3月25日 川崎市

市民オンブズマン制度

市民オンブズマンは、市民からの市政に関する苦情申し立ての処理や市政の監視などを、市民主権の理念に立てて行い、必要に応じて、市長や市の関係機関に勧告・意見表明などを行い、行政の改善に努めています。

人権オンブズパーソン制度

人権オンブズパーソンは、いじめ、虐待など子どもの権利の侵害や、DV(ドメスティック・バイオレンス)、セクハラなど男女平等に関わる人権の侵害について相談や救済の申し立てを受け、関係機関などとの連携を図りながら問題解決に向けて活動を行っています。

核兵器廃絶平和都市宣言

真の恒久平和と安全を実現することは、人類共通の念願である。

しかるに、核軍備の拡張は依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。

わが国は、世界唯一の被爆国として、被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを声を大にして全世界の人々に訴え、再びこの地球上に広島、長崎の、あの惨禍を繰り返させてはならない。

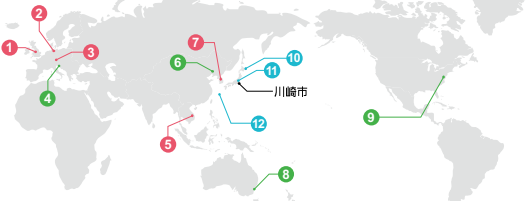
このことは、人類が遵守しなければならない普遍的な理念であり、我々が子孫に残す唯一の遺産である。

川崎市は、わが国の非核三原則が完全に実施されることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、国際社会の連帯と民主主義の原点に立って、核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに「核兵器廃絶平和都市」となることを宣言する。

昭和57年6月8日 川崎市

世界に開かれたまち川崎

- 友好都市: シェフィールド市(イギリス) 平成2年7月30日提携 人口約58万人
友好都市: リューベック市(ドイツ) 平成4年5月12日提携 人口約22万人
友好都市: ギルツブルク市(オーストリア) 平成4年4月17日提携 人口約16万人
姉妹都市: リエカ市(クロアチア) 昭和2年6月23日提携 人口約13万人
友好港: ダナン港(ベトナム) 昭和6年1月24日提携
姉妹都市: ダナン市(ベトナム) 昭和56年8月18日提携 人口約903万人
友好都市: 富川(がちよん)市(中国) 平成8年10月21日提携 人口約81万人
姉妹都市: ウーロンゴン市(オーストラリア) 昭和63年5月18日提携 人口約22万人
姉妹都市: ゴルチモア市(アメリカ) 昭和54年6月14日提携 人口約59万人
国内友好自治体: 中標津町(長野県) 平成4年7月9日提携 人口約2万3千人
国内友好自治体: 富士見町(長野県) 平成5年4月22日提携 人口約1万4千人
国内友好自治体: 那覇市(沖縄県) 平成8年5月20日提携 人口約32万人



名誉市民

市に関係が深く、市の発展などに卓越した功績を残し、市民に敬愛される方々です。



藤嶋 昭さん
科学者(平成30年選定)
「光触媒」を発見。文化勲章受章

- (故)金刺 不二太郎さん 元市長(昭和46年選定)
(故)伊藤 三郎さん 元市長(平成2年選定)
(故)圓勝 勝二さん 彫刻家(平成3年選定)
(故)岡本 太郎さん 芸術家(平成4年選定)

市民文化大使

文化芸術・スポーツ分野で活躍されている方に市民文化大使をお願いし、市のイメージアップに貢献していただいています。



伊藤 多喜雄さん 民謡歌手



鶴澤 久さん 能楽師



大谷 康子さん バイオリニスト



大矢 紀さん 日本画家



小原 孝さん ピアニスト



国府 弘子さん ピアニスト



佐藤 征一郎さん 声楽家



SHISHAMO ミュージシャン



成田 真由美さん パラリンピックメダリスト



パンチ 佐藤さん スポーツタレント



松本 利夫さん(EXILE) 俳優

かわさきスポーツパートナー

川崎をホームタウンとするトップチームが「かわさきスポーツパートナー」として、ホームゲームへの市民招待や市内小中学生を対象としたスポーツ教室などを通じて、スポーツを楽しめるまちづくりや、市のイメージアップに貢献していただいています。



NECレッドロケッツ 女子バレーボール



川崎 Brave Thunders 男子バスケットボール



東芝 Brave Braves 野球



富士通 Red Wave 女子バスケットボール



川崎フロンターレ サッカー



富士通フロンティアーズ アメリカンフットボール

フランチャイズ・オーケストラ



東京交響楽団

ミュージアム川崎シンフォニーホールを活動拠点に、数多くの演奏会を行う他、市内での巡回公演など、さまざまな演奏活動を行っています。



中澤 弘さん 医師



ライナー・キュッヒルさん バイオリニスト

名誉国際親善大使

ご自身の活動を通して、本市の国際的なイメージの向上に貢献していただいています。

市制10周年記念
川崎市歌 (昭和9年制作)

作詞/小林俊三 作曲/高階哲夫

| | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 一、 | 二、 | 三、 |
| 見よ 東に 寄する暁潮 | 東海道の おもかげいずこ | 巨船つなぐ ふ頭の影は |
| 富士の姿を 真澄に仰ぎ | 左右に展ぶる 大都の翼 | 太平洋に 続く波の穂 |
| かがやく雲を いろどる多摩川 | 高らかに打つ 文化の脈はく | 汗と力に 世界の資源を |
| 希望満つる 朝風 | 科学に樹つ 栄光 | 集め築く 基礎 |
| いま 勢い明けゆく わが川崎市 | 勢い努めて 若き生命を | いま 今ぞ輝く わが川崎市 |



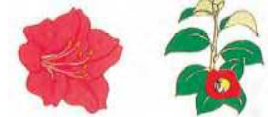
YouTubeの川崎市チャンネル
で視聴できます

市章
(大正14年制定)



川崎市の市章は「川崎」の「川」の字を表すだけでなく、市民の歴史とともに流れ続ける多摩川と、それと同じように発展する「川崎」を象徴しています。

市民の花・市民の木
(昭和49年制定)



市民の花 つばき 市民の木 つばき

市制50周年を記念して市民にゆかりの深いもの、親しみのあるもの、都市緑化にふさわしいものなどを考えて、市民投票で選ばれました。